

緊急事態宣言を踏まえた当財団の対応について

2020年4月8日

一般財団法人教育支援グローバル基金

一般財団法人教育支援グローバル基金（本部：東京都渋谷区、理事長：橋本大二郎）は2020年4月7日に東京都を含む7都府県を対象に発令された緊急事態宣言を受け、下記の通りお知らせいたします。

2020年5月に東京にて開催を予定しておりました「オリエンテーション・プログラム」につきましては、対面での開催を中止し、プログラムの内容の一部をオンライン開催とする予定です。スマートフォンやタブレットなどの機材を使用してのビデオ会議やセッションのライブ配信などによる学びの機会の提供を行うことで、従来のプログラムの枠を超えた新たな人材育成の機会の創出という挑戦に臨んでまいります。本プログラムへの参加者には、詳細を個別にご連絡いたします。

当面の間、財団職員は原則在宅勤務としており、お問い合わせなどへの対応に遅延がある場合も想定されますが、何卒ご理解いただけますようお願い申し上げます。

災禍の中、当財団のミッションにむけて、引き続き努力を重ねてまいりますので、一層のご高配をお願い申し上げます。

以上